

【15】アナウンサー

1 任 務

競技を円滑に進行し、出場選手が好記録をマークするような場内の雰囲気づくりと観客の誘導、競技開始前からの静寂・盛り上げと決勝ラウンド、表彰式までのトータルな進行の調整を行う。なお、競技進行係、大型映像係、表彰係、総務員と調整・指示を受けながら行う。

2 任 務 内 容

(1) 主任・副主任

- ① 主 任：競技進行員と協力のもと全体を総括し、役割分担及び担当の割り振りを行う。
- ② 副主任：主任を補佐する。

(2) トラック競技担当

① 競技開始前

- (ア) 種目の見どころ、主な出場競技者、大会記録等、予選通過の条件等
- (イ) 種目名、予選は出場人数のみ大型スクリーンで紹介する。
- (ウ) 準決勝、決勝は出場競技者をレーン・氏名・所属（学校名・都道府県）の順で紹介する。

② 競技中（競技の実況・通過タイム等のアナウンス）

- (ア) 不正スタート・不適切発生時のコメント
スターター、競技進行係と連携を取り、スタート時に発生した事象について、関係者や場内に状況をアナウンスする。
- (イ) 長距離走の通過タイムは1500mまでは400mごと、それ以上の競技では1000mごとにアナウンスする。

③ 競技終了後（できる限り速やかに成績発表）

結果が確定したら大型映像係と連携して大型スクリーンに結果を表示し、アナウンスする。

- ④ 予選・準決勝終了後の次のラウンド+進出者の紹介については、大型スクリーンと連携してアナウンスする。その後、次のラウンドの組み合わせを大型スクリーンで紹介する。なお、決勝は原則8位までアナウンスする。

(3) フィールド競技担当

① 競技開始前

- (ア) 種目の見どころ、主な出場者、大会記録、予選通過の条件等
- (イ) 決勝は競技者を整列させ、種目名、出場者の氏名、所属（学校名・都道府県）を試技順で紹介する。ただし、予選は出場人数のみ大型スクリーンで紹介する。
- (ウ) 競技開始のフラッグとアナウンスのタイミングを合わせる（進行係との連携）。

② 競技中（試技数や途中経過をアナウンス）

- (ア) 走高跳・棒高跳ではバーの高さが変わるとともに高さをアナウンスする。また、跳躍者が8名前後になったら高さや跳躍者（氏名・所属名）をアナウンスする。それ以外の種目の決勝では、記録及び順位の変動を競技に応じて発表する（記録表示板・大型スクリーンも利用）。
- (イ) トップ8の発表については、他の競技の進行状況を確認して行う。

③ 競技終了後

- (ア) できる限り、競技終了のフラッグアップとアナウンスのタイミングを合わせる。

(進行係との連携)

(イ) 結果は競技終了後速やかに大型スクリーンと連携して行い、原則8位まで発表する。

(4) 混成競技担当

① 競技開始前

(ア) 種目の見どころ、主な出場競技者、大会記録等

(イ) 種目名、出場競技者の氏名(フルネーム)・所属(学校名・都道府県)の紹介。

② 競技中(試技数や途中経過をアナウンス)

(ア) 各種目の前に総合得点(途中順位経過等)を伝える。

(イ) トラック競技の通過タイムは400mごとに行う。

(ウ) フィールド競技については好記録誕生時や順位変動があった際は競技に応じて発表する。

③ 競技終了後

(ア) フィールド競技については、できる限り、競技終了のフラッグアップとアナウンスのタイミングを合わせる(進行係との連携)。

(イ) 結果が確定したら大型映像係と連携して大型スクリーンに結果を表示しアナウンスする。

(ウ) 結果は原則8位までアナウンスする。

(5) 表彰

表彰については、原則として表彰担当のアナウンサーが行う。表彰は、成績発表後に行うが抗議があることを想定し、原則として成績発表後30分は、表彰開始時間を空ける。表彰係と連携を取り行う。

① 表彰前 : 表彰実施時刻の確認、競技種目、プレゼンター、大会記録等の確認

② 表彰中 : 大型スクリーン、音楽と同調するよう注意

③ 部旗掲揚 : 第4コーナー側の2層目スタンド掲揚ポールに注目させる。

④ 表彰後 : 部旗掲揚までが原則であるが、必要に応じて退場まで対応

(6) その他

① 競技開始前

(ア) 当日競技の見どころ

(イ) 昨日までの競技と結果の概要

(ウ) 主な出場選手とプロフィール

(エ) グラウンドコンディション

(オ) 施設案内、場内および周辺のサービス状況

(カ) 時刻規制(最初の競技の30分前)

② 競技中

(ア) 定時の気象状況(1時間ごと)

(イ) 総務からの緊急連絡事項

(ウ) 技運営上必要な事項の指示・伝達

3 留意事項

(1) 成績発表は、写真判定中の速報(ライブリザルト)をアナウンスした場合、大型スクリーンに確定画面が表示された時点で「スクリーンは、(種目)の正式結果です。」等の簡潔なアナウンスで済ませる。

(2) 成績発表を行った時刻を記録する(主任が補助員に指示)。

- (3) 競技に直接関係のないアナウンスは、総務の承認した事項のみとし、競技進行係と連絡をとった上で行う。
- (4) 各係と事前に十分な打合せをしておく。特に競技進行係、総務員、出発係、式典表彰係、大型映像係、記録情報処理員、フィールド審判員とは綿密な打合せをしておく。

4 その他

(1) 予防管理対策としての放送の役割

大会開催中における火災予防・地震等による二次災害予防のため、競技場内の対策組織と連携して対応し観客に協力を呼びかける。なお避難経路について、総務と確認することが必要。

(2) 災害対策としての放送の役割

火災・地震・Jアラートなどの災害時における避難誘導

(3) 緊急呼出などへの対応

緊急連絡・迷子などの呼び出しについての手順の確認

(4) 補助員は、アナウンサー主任の指示により、アナウンサーの補助をする。

(5) アナウンス用語は陸連発行の「陸上競技アナウンサーのしおり」を基本とする。しおりのうち、特に留意するもの、変更するもの、独自に定めるものは別紙に記載する。